

暦の上では春となりました。笠原では朝晩氷点下になる日も多く、もうしばらく寒い日が続きそうです。でも、少しずつ日が長くなり、春の兆しを感じられるようになってきました。みなさん体調に気を付けて元気にお過ごしください。

今月のお米：石崎照美さん「ヒノヒカリ」：鰐八地区

昨年3月にケガをして、しばらく思うように体が動かず、田んぼにほとんど行けない一年になってしまいました。息子と一緒に米づくりを始めて7年目になりますが、去年は田植え前の準備から毎日の田まわりまで、すべての作業を息子が一人でやってくれました。日中の仕事もあり、大変だったと思います。

また去年は、これまでイノシシが入ったことのない田んぼにイノシシが入ってしまいました。石垣が高いから大丈夫と思って柵を置いてなかったんですが、無理やり石垣をよじ登ったようでびっくりしました。油断できないですね。

田んぼの手入れがあまりできず、雑草や害虫の対策も行き届かなくて、イノシシ被害も重なり、収穫量がかなり減ってしまいました。棚田米プロジェクト用のお米も予定より少なくなってしまう申し訳ない気持ちですが、みなさんになんとかお米をお届けできてよかったです。

一時は歩くのも大変でしたが、今は杖なしで歩けるようになり、家庭菜園もぼちぼち再開しています。今年はまた田んぼに行って、息子と一緒にがんばりたいと思います。

棚田米プロジェクトの仲間や、サポーターの皆さんの存在がいつも励みになっています。ありがとうございます！（石崎照美）



※農薬化学肥料不使用をお申込みの方には、宮園福夫さんの「ヒノヒカリ（農薬化学肥料不使用）」をお届けしています。

◆事務局より

○次回のお届け 次回（3/4 発送）は川原孝行さんの「恵つくし」をお届け予定です。追加注文や精米歩合の変更、配達先変更をご希望の方は、**発送前月 20 日まで**にお知らせください。

山村塾の日常を
発信中です！



山村塾
Instagram



美しい棚田を未来へ

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E mail : info@sansonjuku.com

山村塾 HP <https://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】1月111名→111名/145.5俵（個人：108、企業/団体：3）

【守られている棚田面積】24,250㎡（145.5俵⇒242.5a 収量6俵/10aとして）

- ◆美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、お米を食べて応援してくださるサポーターを募集しています。
- ◆山村塾の活動は皆様からのご寄付で支えられています。



山村塾ホームページ
棚田米新聞も掲載しています